

拡める

事務所・複合施設



近畿日本鉄道 株式会社 『あべのハルカス』(大阪市阿倍野区)

贈呈理由

ピーク電力の削減と大幅な省エネを実現するブラインターボ冷凍機と氷蓄熱システムの導入



あべのハルカス

あべのハルカスは、日本最高の高さとなる阿倍野橋ターミナルビルを中心に、大阪の新たなランドマークとして、2014年にグランドオープンした。本ビルは、鉄道7路線が乗り入れるハブターミナルである大阪阿部野橋・天王寺駅に直結する屈指のロケーションとなっている。

建設にあたっては、光や風を上手に取り込み、豊かな緑を配置した環境建築とし、百貨店・最先端オフィス・国際ホテル・美術館などが集積した省エネ立体都市を実現した。

設備計画においては、バイオマス・太陽光発電・マイクロ風力発電などの再生可能エネルギーの活用を推進するとともに、豊かな屋上緑化を高所に配置することでヒートアイランド現象が顕著な大阪での暑熱緩和を目指している。

さらに、冷熱源にCOPが高いインバーターボ冷凍機とブラインターボ冷凍機を採用、エネルギー効率に優れ、夜間電力を利用できる大規模なエコ・アイスを導入し、省エネルギーとCO₂排出量の削減に積極的に取り組んでいる。

本ビルは、国土交通省の平成20年度住宅・建築物省CO₂推進モデル事業に採択されており、環境に配慮した都市開発のモデルケースとなっている。近畿日本鉄道株式会社は今後も鉄道事業を中心に、環境にやさしいオフィスビルや商業施設づくりを進め、地域に貢献していく。

あべのハルカス

所在地: 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43

建築設計: 條竹中工務店

建築施工: 條竹中工務店・株奥村組・株大林組

大日本土木株・錢高組共同企業体

蓄熱設備設計: 條竹中工務店

蓄熱設備施工: 三機工業株・株きんでん

近鉄電気エンジニアリング株

日本ファシリオ共同企業体

延床面積: 306,000m²

竣工: 2014年(新設)

■蓄熱設備概要

エコ・アイス(セントラル) 热源機: ブラインターボ

冷凍機 3,903kW×1基(三菱重工業)

蓄熱槽: 806m³ [スタティック]